

至元内の地傳をお徳へて南約九戸（押つ
む）とあり、案ずるに羽源氏も奥州陣を
文禄三年といふに誤りや。元内物語は天正
十八年庚寅七月秀吉公の山下知を浅井
長政石田三成大谷吉継を——て奥羽を檢
地とあり、又一記は、大谷刑部上杉景勝、
將の弟りをして檢地とあり——に景勝元内
は遠置——飽海郡は耳槽、佐後守を河田の
城、至田川郡は楢屋森を大津の城、
至て、あ郡の控あり——と云く、石田大谷檢地

の事を羽源氏も、奥州陣と誤り——とや
同記又し是曰る城は小笠原、大谷、親吉
彼後ちと云くある、又、館の、成、系、を、
——いて、武蔵の一家を控ん事を逃——こ
程くに、五、招、降、系——て、和、睦、を——め、
座、既、前、無、を、座、取、と、作、さ、し、さ、れ、た、と
云く、下、畧、同、十、と、是、云、津、勢、退、散、の、案、下、に、
内、傳、は、あ、ま、江、親、吉、寺、本、元、といふ、若、元、
敗、軍、の、款、取、は、さ、り、て、手、負、を、ゆ、け、地、後、
と、若、元、を、待、更、——人、數、を、持、て、落、取、と、